

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公)

公表:平成 31 年 3 月 28 日

事業所名 はぐはぐ子ども村高鍋

保護者等数(児童数) 27 回収数 25 割合 93 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらかといえばいい	いい	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	3	0	0	少人数でのびのび療育受けられていると思う。欲を言えば外遊びが出来るよう囲まれたスペースがあればいい(庭に囲いがあれば)	H30.4よりリフォームして活動スペースを広くした。外活動では砂場や散歩などの自然との触れ合いの機会を設ける。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2	0	1	十分先生達が見てくれてると思います。スタッフによって専門性のばらつきがあるような。	作業療法士、理学療法士・心理士・言語聴覚士等、カンファレンスの充実を目指し専門性を高めていけるよう努める。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	3	0	1	建物に古さは感じます。配慮はして下さっていると。トイレのスペースがもう少し広ければと思います。	現在のところトイレの改修は難しいが、スペースの工夫等は取り組んでいく。また、施設の移動も長期的な構想の中にある。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0		間仕切りなどで空間を分けたり、活動に合わせてスペースを広げたりしている。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	24	1	0	0		個別に計画を見直し、会議で協議してから保護者へお伝えしている。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	3	0	1	ガイドラインが分からない。	重要事項説明書を説明し、契約書の際、説明をしているが、さらにわかりやすい説明をしていく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	1	0	0		職員で共有し支援を行っている。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	18	3	0	4		基本3部構成(活動の時間・静の時間・自由遊び)は土台であるが、人との関りや、活動内容などは個別に合わせて。療士等からアドバイスを受けながら色々なプログラムが経験できるようにしている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20	2	0	3		直接交流はないが、併用通園をしている児童が多い為、日常的に色々な交流はある。
	保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	0	0	0	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか		25	0	0	0		ガイドラインのねらいについての説明が不足していると思うので今後きちんと説明していく。
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか		15	4	1	5	母子通園がそれかと思えます。参観に参加できなかったのが個別で支援があると嬉しい。今かよっている保育園でペアトレがあり勉強になりました。	代表が行っているペアレントトレーニングの紹介を行っていく。また、母子通園の際、実際に関わり方や、声かけ等お伝えできるようにしていく。
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか		22	3	0	0	幼稚園へ送迎の為、以前より話す機会が減ったが母子通園等の時には十分伝えてもらっている。もう少し日々の状況が一週間単位で状況報告	利用時間内には連絡帳を書く時間が確保できず、電話やメールで対応しているが、今後もご要望に沿えるかは検討していく。
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		20	4	1	0		個別面談、母子通園の他に、希望の方へは見学の対応や電話などで今後も支援をしていきたい。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		13	2	4	6	参加してないから分からない。年に数回ある家族で参加するイベントがあるので当てはまると思うが参加してない。	母子通園や、合同行事の際に保護者の方の出会いの場になればレクリエーションやBBQを企画している。
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか		21	1	0	3		相談、対応は今までも行っていたが、今後はもっと気楽に相談ができる体制づくりを検討していく。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		22	3	0	0		お子さんの大きな変化や成長があつた時には、メールや電話などでお知らせをするようにしている。また、事業所での出来事(よかった事)を保護者の耳に届け、自宅でも褒めてもらえることでお子さんの励みになればよいと考えている。
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか		21	3	0	1	出欠席表について写真で様子を知らせるくらい。業務に関する自己評価については分からない。	毎月のおたよりで写真を掲載し様子をお知らせしている。自己評価についてはH30年度よりホームページに掲載していく。
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか		23	0	0	2		個人情報の取り扱いについては、職員で徹底しているが、今後も事業所間や相談支援員との情報共有の際は保護者承諾の元、十分配慮していく。

		チェック項目	はい	こども とも いえな い	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	12	4	1	8	緊急避難場所、迎えに行く場所など分からない。最初に説明された気がするが忘れた。避難訓練が定期的にあるのは知っている。説明等無いのでわかりません。	発生を想定した訓練は日常で行っているが、実際の保護者との連絡方法や、避難時の備品の準備等は詳しい説明が必要であるため今後改善していく。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	3	0	7		災害時の流れや、主な担当など職員間で決めてマップにしているが、移動などがあつた際、引継ぎなどの周知が難しいため、今後も定期的に確認をしていく。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3		1	ラジオ体操が苦手みたいで利用日に嫌がるのが多いのが悩み。 時期で拒むことあり。 先生の名前や友達の名前を言い、「はぐはぐ行く」と言って楽しく通っています。	児によっては自宅や保育園からの切り替えに時間がかかったりする時もあるが、送迎車の中で切り替えが出来たり、到着すると切り替わる事が多い為、保護者の方にも説明をして見守ってもらうこともある。今後もその子その子の特性や成長に合わせて対応を考え、保護者の方と協力をしながら楽しく通所してもらえるよう配慮していく。
	23	事業所の支援に満足しているか	22	2		1	子どもの成長を感じることが出来、支援を受けて良かったと感じている。もう少し保護者と子どもの対応について学べたら良かった。 多動だが、椅子に座れるようになりすごく成長を見てとても満足しています。成長を感じることが出来ありがとうございます。	それぞれの特性や、季節の代わりめ、環境の変化の不安定さ等もふまえて、その子にあった支援がされているのかを常に検討、見直しをしながら今後も関わっていく。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。